

「自然環境下のコンクリート劣化」に関するシンポジウム —自然環境下のコンクリート劣化研究委員会報告会— —参加募集—

主催：公益社団法人 日本コンクリート工学会

後援：土木学会，日本建築学会，日本建設業連合会，建設コン
(予定) サルタンツ協会，プレストレストコンクリート工学会，
全国生コンクリート工業組合連合会，コンクリート用化学
混和剤協会，骨材資源工学会，セメント協会，全国コン
クリート製品協会，鉄鋼スラグ協会，日本鉱業協会，
日本コンクリート診断士会，日本フライアッシュ協会

開催日：東京会場 2018年9月11日(火)

福岡会場 2018年9月18日(火)

米子会場 2018年9月21日(金)

本学会の「自然環境下のコンクリート劣化研究委員会」(委員長：湯浅昇・日本大学)では、1991～1992年度に設置された「自然環境下のコンクリート研究委員会」、2003～2004年度に設置された「自然環境下のコンクリート性能研究委員会」の後継委員会として、自然環境下のコンクリートの劣化を対象にして、そのメカニズムから地域性評価を行うとともに、暴露試験のあり方を整理し、新たな暴露試験を開始する等の活動を行ってまいりました。対象とした劣化は、①一般環境下の劣化(中性化)、②塩害環境下の劣化、③凍害環境下の劣化、④火山性腐食ガス・土壌環境下の劣化としましたが、今回は、「九州・中国地域のコンクリートの凍害」の研究を重点課題と位置づけ活動してきました。

このたび、上記内容の取りまとめを行い、成果報告会を開催する運びとなりました。報告会では、各WGの成果報告以外にも、基調講演、一般の方々からの応募いただいた論文講演(東京のみ)も企画し、シンポジウムとしています。現時点における自然環境下のコンクリート劣化に関する研究を網羅した内容となっておりますので、会員の皆様、コンクリート構造物の維持管理の実務に携わっておられる方々、研究者の方々そして学生諸君に、ふるってご参加いただけましたら幸いです。

記

1. 開催日および開催場所：

東京会場 2018年9月11日(火)
日本コンクリート工学会 11階会議室
(東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル)

福岡会場 2018年9月18日(火)
福岡建設会館 701会議室
(福岡市博多区博多駅東3-14-18)

米子会場 2018年9月21日(金)
米子ビックシップ 第7会議室
(鳥取県米子市末広町294)

2. プログラム(予定)：

東京会場 10:00～16:55 司会：徳重英信(秋田大学)
10:00～10:30 開会挨拶および全体概要、コンクリートの長期暴露試験マニュアル 湯浅 昇(日本大学)
10:30～12:00 セッション1 凍害WG報告
10:30～11:00 「コンクリートの凍害劣化と気象指標」
濱 幸雄(室蘭工業大学)
11:00～11:30 「中国地方における凍害事例調査」
緒方英彦(鳥取大学)
11:30～12:00 「九州地方における凍害事例調査」
小山智幸(九州大学)

12:00～13:00 <休憩>

13:00～13:30 セッション2 塩害WG「塩害環境評価に関する最近の研究」 山田義智(琉球大学)
司会：濱崎 仁(芝浦工業大学)

13:30～14:10

基調講演「既存構造物の調査事例に基づく中性化後の鉄筋腐食性状—日本建築学会 既存鉄筋コンクリート造建築物の構造・材料調査WGによる活動報告として—」
今本啓一(東京理科大学)

14:10～16:50 一般講演

講演内容：自然環境下のコンクリート劣化(促進試験のみから検討された劣化は対象外)に関する研究論文

- 1) 寒冷・温暖気象環境下のコンクリート劣化
- 2) 塩分・海洋環境下のコンクリート劣化
- 3) 土壌環境下のコンクリート劣化
- 4) 一般環境下のコンクリート劣化(中性化など)
- 5) その他のコンクリート劣化(複合劣化、アルカリシリカ反応など)
- 6) その他(気象環境解析、暴露試験、実構造物調査、劣化評価方法など)

16:50～16:55 閉会挨拶

濱崎 仁(前掲)

福岡会場 13:00～16:55 司会：佐川康貴(九州大学)

13:00～13:20 開会挨拶および全体概要 湯浅 昇(前掲)

13:20～14:00 基調講演「コンクリートの劣化環境」
濱田秀則(九州大学)

14:00～15:30 セッション1 凍害WG報告

14:00～14:30 「コンクリートの凍害劣化と気象指標」
濱 幸雄(前掲)

14:30～15:00 「九州地方における事例調査」
小山智幸(前掲)

15:00～15:30 「中国地方における事例調査」
緒方英彦(前掲)

15:30～15:40 <休憩>

15:40～16:10 セッション2 塩害WG報告「塩害環境評価に関する最近の研究」 山田義智(前掲)

16:10～16:50 セッション3 化学劣化(土壌劣化WG報告)
16:10～16:30 「別府明礬温泉地帯における暴露試験と劣化調査」 大谷俊浩(大分大学)

16:30～16:50 「弱酸性硫酸環境下におけるコンクリートの劣化」 伊藤是清(東海大学)

16:50～16:55 閉会挨拶 山口明伸(鹿児島大学)

米子会場 13:00～16:55 司会：黒田 保（鳥取大学）
 13:00～13:10 開会挨拶・概要 緒方英彦（前掲）
 13:10～13:50 基調講演「薄板モルタル供試体による塩害環境評価」 佐伯竜彦（新潟大学）
 13:50～15:30 セッション1 凍害 WG 報告
 13:50～14:20 「コンクリートの凍害劣化と気象指標」 濱 幸雄（前掲）
 14:20～14:50 「九州地方における凍害事例調査」 小山智幸（前掲）
 14:50～15:10 「中国地方における凍害環境の特徴」 周藤将司（松江工業高等専門学校）
 15:10～15:30 「中国地方における凍害事例調査」 藤井隆史（岡山大学）
 15:30～15:40 <休憩>
 15:40～16:10 セッション2 塩害 WG 報告「塩害環境評価に関する最近の研究」 山田義智（前掲）
 16:10～16:40 セッション3 中性化 WG 報告「中性化による鋼材腐食に関する最近の研究」 濱崎 仁（前掲）
 16:40～16:55 全体総括，閉会挨拶 湯浅 昇（前掲）
 （内容および時間は，都合により変更することがありますので，あらかじめご了承ください。）

3. 参加費：消費税込み，配布資料含む。

	東京会場	福岡・米子会場
正 会 員（個人）	8 000 円	7 000 円
団 体 会 員 ^{※1} ・後 援 団 体 ^{※2・3・4}	10 000 円	9 000 円
会 員 外	12 000 円	11 000 円
学 生 会 員 ^{※5}	4 000 円	3 000 円
学 生 会 員 外 ^{※5}	5 000 円	4 000 円

※1 本学会団体会員の役員・職員

※2 後援団体の個人会員および役員・職員

※3 セメント協会加盟会社の役員・社員および同協会の役員・職員

※4 全国生コンクリート工業組合連合会，各地生コンクリート工業組合およびその組合員会社の役員・職員

※5 学生の方は学生証のコピーを申込み時に必ず同封してください。

4. 申込方法：

1) 参加費を郵便局備付けの払込取扱票にて下記口座へ払い込みください（払込手数料は申込者にてご負担願います）。

振替口座番号：00180-1-293008

（加入者名：公益社団法人日本コンクリート工学会）

* 通信欄にシンポジウム名・参加者氏名を必ず明記してください。

* 納入された参加費は，定員に達しお断りした時以外はお返しいたしませんので，あらかじめご了承ください。

2) 参加申込書に必要事項を記入のうえ，前記1) で郵便局から発行される払込受領証のコピーを貼付し，送付先を明記した 82 円切手貼付の返信用封筒を同封し，下記申込先へ郵送してください。折り返し同封の返信用封筒により参加証をお送りします。

5. 申込締切：定員（東京：100 名，福岡：100 名，米子：100 名）になり次第，締め切らせていただきます。

6. 申込先：〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-7
 相互半蔵門ビル 12 F
 公益社団法人 日本コンクリート工学会
 「自然環境下劣化シンポジウム」係
 （担当：佐藤）

TEL：03-3263-1571/FAX：03-3263-2115

E-mail：sato@jci-net.or.jp

7. その他：CPD・CPDS 申請用の受講証明書をご希望の方は，当該受講証明書の提出先の書式へ必要事項を記入のうえ，82 円切手を貼付した返信用封筒とともに上記申込先へご郵送ください。受講証明印を捺印のうえ，ご返送いたします。なお，受講証明は郵送での対応のみとなり，会場では証明印の捺印は行いませんので，あらかじめご了承ください。